広報やおつ

1

令和３年　No.597

大きな声で自分を守る
地域の力で子どもを守る

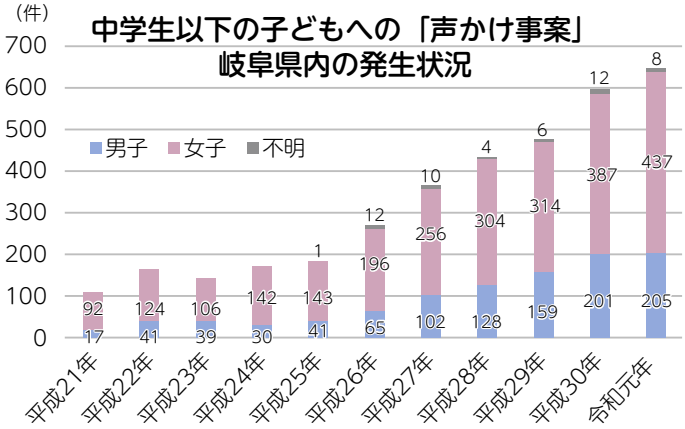
たすけて！
大きな声で自分を守る
地域の力で子どもを守る

地域の宝・子どもたちの安心・安全な暮らしは、町民みんなの願いです。

しかし、全国で子どもの安全をおびやかす事件・事案が増加していることはご存じでしょうか。

平成30年には新潟市で、平成31年には川崎市で、登下校途中の子どもたちが殺傷される痛ましい事件が起こっています。

また、犯罪の前兆となる「声かけ事案」は、ここ数年、県内でも急増しています。



声かけ事案の特徴

（令和元年）

○360件が路上で発生

○208件が下校途中

○女子小中学生に対するものが63％を占めるが、男子に対するものも年々増加傾向

声かけの内容

「車に乗っていくか？」

「写真とってもいい？」

「お金・おやつをあげるからおいで」

「一緒に遊ばない？」

「名前は？年齢は？住所は？」

「ユーチューブに投稿する動画を一緒に撮ろう」

その他にされた行為

○勝手に写真を撮られた

○後ろからついてきた

○手を広げて近づいてきた

○にらまれた

○留守番中、家の敷地に入ってきた

○車のクラクションをならされた

岐阜県警では、子どもたちを守るための合い言葉として、「セーフティファイブ」を呼びかけています。お子さんのいる家庭では、この5つの約束を守るよう、話し合いましょう。

5つの約束「セーフティファイブ」

- 一人にならない
- ついていかない
- 大声を出す
- 近づかない
- 家庭で話をする

地域ぐるみでできることもあります。

「ながら見守り」

- 散歩しながら
- 畑仕事をしながら
- 車を運転しながら

日常生活のなかで、そっと見守りをお願いします。

『あいさつの多い地域では犯罪が起こりにくい』という傾向があります。犯罪者・不審者は顔を見られること、声をかけられることを恐れているのです。

地域の交流が、自然と犯罪の抑制にもつながります。

あなたの温かい心が、子どもたちを、地域を守ることにつながるのです。

12月17日(木)、久田見小学校の子どもたちと一緒に、防犯について学びました。

講師は、八百津交番の鈴木交番長と、久田見駐在所の民田巡査部長です。久田見小の奥村校長出演の寸劇も交え、分かりやすく、楽しく学ぶことができました。

登下校に気を付けるのはもちろん、学年が上がるにつれて、子どもだけで遊ぶ機会が増えます。

○遊びに行くときは、どこに行くかを伝える
○一人にならない
○知らない人に近づかない
○何かおかしいな、怖いなと感じたら、『子ども110番の家』に助けを求める

：など、セーフティファイブを基に、自分を守るために必要なことを確認しました。

子どもたちは、真剣に、うなずきながら話を聞いていました。

すべての子どもたちが『子ども110番の家』の場所を把握できており、登下校時は防犯ブザーを携帯しています。日ごろから、しっかりと防犯意識が身に付いている様子が感じられました。

そして、もしもの時のために、大きな声を出す練習をしました。

はじめは、少し恥ずかしそうにしていた子どもたち。校長先生や駐在さんの見本を見て、お腹の底から、大きな声を出すことができました。

『助けてー！』の声が、体育館いっぱいに響いていました。

子どもたちに感想を聞きました。

「自分や友だちを守るために、もしもの時には、大きな声で『助けて』と言えるように、練習したいです。それと、もし『助けて』が聞こえたら、助けてあげたいです」

（大脇芽依沙さん）

「あんなに大きな声が出せるなんて、自分でもびっくりしました。今日勉強したことを、家に帰ったら家族に話したいです」

（今井仁胡さん）

町民のみなさんも、もし『助けて』の声が聞こえたら、すぐに１１０番へ通報してください。これからも、子どもたちの安全を、地域全体で守っていきましょう。

また、町では、新年度から『子ども１１０番の家』に登録していただける方を募集しています。詳しくは、お住まいの校区の小学校にお問い合わせください。

町長新年のあいさつ

新年あけまして おめでとうございます

昨年中は、町政運営に対しまして、格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの流行が、町民のみなさんの生活、そして町の行政運営に大きな影響を及ぼしました。

感染防止対策として、町民のみなさんには、三密の回避、手指消毒やマスク着用の徹底、不要不急の外出の自粛などご協力をいただきました。そして、飲食店などでは、適切な感染防止対策や営業時間短縮などにご協力をいただきました。また、多くの個人や団体から、寄附金のほか、マスク、消毒液、手袋などの寄附をいただいております。みなさんのご理解と温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

また、町では、みなさんの生活を守るため、いくつもの緊急経済対策事業を実施してきました。

国や県の事業である「特別定額給付金給付事業」、「子育て世帯臨時特別給付金事業」、休業要請に伴う「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業」の他、町独自の施策として、「やおっちふるさと応援券交付事業」、「佐藤金五ふるさと応援奨学金交付事業」などを実施してきました。これからも、町民のみなさんに寄り添いながら、行政を進めていきたいと考えています。

※やおっちふるさと応援券は、1月31日(日)までにご利用ください。

10月からは、新たな公共交通網「デマンド交通」が順調に滑り出しました。「地域の方が利用しやすい」地域に密着した移動手段として、「地域で守り、育てていく」ことを行先に、安心・安全な公共交通として親しまれることを期待しています。

新年を迎えた今もなお、私たちは、コロナ禍の中にあります。「新たな日常」を試行しながら活力のあるまちを創り出すことが、大きな課題の一つです。そのためには、定住人口の減少を抑え、交流人口を増やし、活力を生むことが大切と考えています。

新旅足橋では、高さ日本一のバンジージャンプ施設が完成し、県内外から多くのお客さまが来町されています。スリル満点のバンジージャンプを新しい観光資源として、まちの活性化の起爆剤となることを期待しています。

そして、4月3日(土)には、延期されていた東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーが町内を走ります。「人道のまち やおつ」として、平和への祈りをたすきに込め、世界につないでいきたいと思っています。

結びに、一刻も早いコロナの終息を願いつつ、町民のみなさんにとっても、今年一年が「景福」の年、大いなる幸せの年となりますことを祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

高齢者あんしん相談会

日にち	地区
2月12日(金)	上飯田地区
2月22日(月)	錦織地区
3月12日(金)	久田見地区
3月19日(金)	福地地区

時　間：いずれも午後1時30分から3時30分

日常生活上で気になることや介護保険のことなど、何でもご相談ください。
地域包括支援センターの職員がご自宅を訪問します。

こころの相談

※要予約(無料)

日にち：2月8日(月)　午後3時から
　　3月8日(月)　午後3時から
ところ：保健センター

のぞみの丘ホスピタルの精神保健福祉士が対応します。秘密は厳守します。

✲ひとことコラム✲

冬本番。お風呂に入る時、身体がブルブルっと震えます。みなさんはお風呂に入る際、身体が冷えないように工夫していることはありますか？

寒い時季の入浴は、「ヒートショック」に気を付けましょう。ヒートショックは、急激な温度の変化によって起こる体調トラブルのことで、特に寒暖差が大きい冬場の入浴時には注意が必要です。

予防方法として、次の6つを心がけましょう。
①脱衣室を暖房器具で20℃以上に暖めておく。
②浴槽につかる前に、かけ湯をして身体を慣らす。
③シャワーで湯張りする、浴槽のふたを開けるなど、湯気で浴室を暖める。④湯温は41℃以下に。⑤入浴時間は10分以内に。
⑥入浴前後に十分水分補給する。

少しの工夫で命を守ることができます。入浴時、ちょっと気をつけてみてください♨

No.106　シリーズ 包括支援

こんにちは！
地域包括支援センターです！

2月・3月の予定

オレンジカフェ(認知症カフェ)

※要予約(無料)　定員：10名

①日にち：2月24日(水)
時　間：午後2時から3時
ところ：和知出張所
※2月22日(月)までにご予約ください。

②日にち：3月24日(水)
時　間：午後2時から3時
ところ：後口公民分館
※3月22日(月)までにご予約ください。

「認知症について知りたい」「気分転換したい」など、自由に過ごすことができる憩いの場です☆彡
送迎希望の方は、ご連絡ください。

感染防止対策を実施します

行事の実施にあたり、「コロナ社会を生き抜く行動指針」に沿った感染防止対策を実施します。

☆人と人との距離確保
☆マスク着用
☆手洗い励行
☆定期的な換気、清掃・消毒
☆実施時間の短縮・利用人数の制限
☆スタッフの体調管理とともに、利用者の方にも利用当日の体温測定などご協力をお願いします。

掲載の行事は、新型コロナウイルスの感染状況によって、中止となる場合があります。

○お申込み・お問い合わせ先：八百津町地域包括支援センター　☎43−3267
(平日：午前8時30分〜午後5時15分)

No.103

シリーズ防災安全 特別編

消防団

今回はシリーズ防災特別編として、消防団の活動をご紹介します。

はじめに

近年、全国各地で地震や風水害が多発しており、地域に密着した防災組織の必要性は更に高まっています。

しかし、全国の消防団員数は減少傾向にあり、八百津町においても毎年新入団員の確保に苦慮しています。

消防団とは

消防団は、各市町村に設置されています。消防署と連携を図りながら、消火活動や防火啓発活動等をしている機関です。地域に密着し、町民の皆様の安心安全を守るという重要な役割を担っています。

活動内容

団員は、本業をもちながら活動しています。主に火災発生時の消火活動を行いますが、災害時の警戒や、行方不明者の捜索など消防団長の招集命令に応じて出動します。

日頃は緊急時に備えた訓練や点検、また花火大会の警備、防災訓練、八百津町産業文化祭では消防団PR活動も行っています。

町操法大会でのラッパ演奏の様子

産業文化祭のPRブース

消防団の主な行事

消防操法大会

消防操法とは、消防団の訓練のひとつです。消防における基本的な操作技能の習得を図ります。

操作技術として小型動力ポンプ操法と、ポンプ車操法があります。設置された防火水槽から給水し、火災現場を想定した火点と呼ばれる的にめがけ放水し、撤収するまでの一連の手順を行います。

消防操法は、消防技術を高めるうえで、非常に重要な訓練です。そして、この操法技能の高さを競う操法大会が全国規模(町・郡・県・全国大会)で行われています。

令和元年度
町消防操法大会の様子

出初め式

出初め式とは、消防行事として1月上旬に行われます。出初め式では、優良消防団員の表彰や、市中行進、蘇水公園での一斉放水など行われます。出初め式の目的は、地域の人々への消防広報や火災予防意識の向上が大きな目的となっています。

令和2年消防出初め式
市中行進の様子

蘇水公園での一斉放水の様子

年齢層

現在、八百津町消防団の平均年齢は40歳です。

全国の消防団平均年齢41・6歳と比較すると若干若い方が多いように感じられます。

「八百津町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」によると、消防団員の資格を持つのは、町内に在住または在勤の18歳以上の方となっています。しかし、現状は、10代・20代の方が少なく、団員の平均年齢は年々上がっています。

少子高齢化、核家族化など、ライフスタイルの変化によって、今後、消防団員の確保は、さらに難しくなってくると考えられます。

入退団式の様子

消防団に入団する意義

消防団の本質は、消火活動、防火・啓発活動、救助活動、水防活動にあります。災害時など有事の際に、第一線で活躍する消防団は、地域防災の要です。

消防団に入団することにより、防災に関する知識や、技術が身に付き、確実に防災力が向上します。そして、自助・共助・公助の防災意識が強まります。

それと同時に、他の団員との強いきずなができ、地域との結びつきがさらに強くなります。

団員を募集しています

八百津町消防団では、男女・年齢を問わず、消防団員を募集しています！

同じ地域に住む仲間と一緒に、自分の家族、地域を守りませんか？

関心のある方は、お近くの消防団員または役場防災安全室までご連絡ください。

○お問い合わせ先
防災安全室☎43-2111
（内線2231・2232）

図書室だより

○八百津町中央公民館図書室
ファミリーセンター 2階 ☎43-0390
開館時間：午前10時～午後６時
休 館 日：毎週月曜日・第３日曜日・年末年始

※掲載の行事は、新型コロナウイルスの感染状況によって、開催できない場合があります。

楽しい読み聞かせ会「おはなしランド」

○とき
3月6日(土)
午後1時30分から2時

○ところ
ファミリーセンター 2階
研修室1

八百津町読み聞かせボランティアの方による、とっても楽しい読み聞かせ会です。
みんなで来てね！

今月のおすすめはこちら！

図書室の新刊より、2冊紹介します。

【やせ筋トレ 姿勢リセット】
とがわ愛／作
KADOKAWA／刊

運動があまり得意でない人でも続けられるトレーニング方法がたくさん掲載されています。

姿勢リセットで、健康的な体づくりをはじめませんか。

【作って楽しい、毎日使える簡単！エコバック】
主婦の友生活／編・刊

大きなバッグや、小さなバッグ、米袋を使ったリユースバッグなど、様々な形のエコバッグの作り方が掲載されています。エコバックが必需品となった今、自分だけのエコバックを作ってみませんか。

今回は、自宅で過ごす時間が増えた今にぴったりな本を紹介しました。

図書室を利用し、おうち時間にできることを探してみませんか。

令和3年八百津町消防団 表彰者の発表

今年の出初式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。
式典は中止となりましたが、功労のあった消防団員や団員家族のみなさんを紹介します。

（団員・退団者敬称略）

岐阜県知事表彰伝達

永年勤続功労章

団員	今井正通	第5分団

功労章

分団長	野村博巳	第6分団
団員	吉田浩二	第1分団
	日置貴志	
	小林真一	
	山内秀篤	
	林伸哉	第2分団
	神谷英昇	
	渡邉哲広	第3分団
	藤本敏茂	第6分団
	松浦敬由	
	纐纈幸康	

八百津町長表彰

班長	甲斐川裕司	第3分団
	今井雄太	第6分団
団員	佐合淳	第1分団
	三浦大智	
	大島拓弥	第2分団
	三輪昭彦	
	棗原淳哉	第3分団
	秋松伸岳	

岐阜県消防協会長表彰伝達

功績章

団員	佐合弘之	第1分団
	纐纈保文	
	星野広大	
	猪口富美夫	第2分団
	小島準己	
	吉田貴幸	
	纐纈正史	第3分団
	平井真治	
	柘植信好	第4分団
	柘植繁憲	
	今井正通	第5分団
	市岡庄太郎	
	石井辰規	
	長谷川武文	第6分団
	岩井昭徳	
	各務信彦	
	藤本敏茂	
	伊佐治肇	
	伊佐治繁勝	
	井戸康仁	

勤労章（20年）

部長	辻竜治	第5分団
団員	岩井友典	第1分団
	伊藤朋晃	第2分団
	柘植知行	第4分団
	大脇竜也	
	椙山幹彦	ラッパ隊
	村上好次	

勤労章（15年）

班長	水野幹久	第2分団
	森裕介	第3分団
団員	日置貴志	第1分団
	小林真一	
	山内秀篤	
	佐藤明孝	第2分団
	有賀孝夫	第3分団
	渡邉克彦	
	後藤豊尚	第5分団
	纐纈幸康	第6分団

中濃ブロック消防協会長表彰伝達

功績章

班長	山田真吾	第3分団
団員	飯田博亮	
	飯田秀隆	
	青木浩道	

加茂郡消防協会長表彰伝達

勤労章（15年）

班長	水野幹久	第2分団
	森裕介	第3分団
団員	日置貴志	第1分団
	小林真一	
	山内秀篤	
	佐藤明孝	第2分団
	林伸哉	
	神谷英昇	
	有賀孝夫	第3分団
	渡邉克彦	
	後藤豊尚	第5分団

勤労章（10年）

部長	大脇健太朗	第3分団
団員	佐藤健治	第1分団
	加藤弘晃	
	渡邉征哉	第2分団
	井筒佳幸	
	鈴木大地	第3分団
	纐纈久士	
	纐纈正史	
	石井辰規	第5分団
	井戸貴裕	第6分団
	吉村秀也	
	鎌田泰寛	
	杉山正人	ラッパ隊
	岡崎元	

一般表彰

部長	大脇健太朗	第3分団
班長	森裕介	
団員	山内秀篤	第1分団
	神谷英昇	第2分団
	渡邉克彦	第3分団
	石井辰規	第5分団
	井戸貴裕	第6分団

八百津町消防団長表彰

部長	羽賀俊満	第2分団
班長	鈴村侑也	
	纐纈康暢	第3分団
	各務貴紀	第6分団

八百津町消防団長表彰

団員	田中彰	第1分団
	井戸信宏	第3分団
	永田瑛嗣	
	鈴村和将	第5分団

八百津町消防友の会長感謝状

部長	羽賀俊満	第2分団
班長	鈴村侑也	
	甲斐川裕司	第3分団
	纐纈康暢	
	今井雄太	第6分団
	各務貴紀	
団員	佐合淳	第1分団
	三浦大智	
	田中彰	
	大島拓弥	第2分団
	三輪昭彦	
	棗原淳哉	第3分団
	秋松伸岳	
	井戸信宏	
	永田瑛嗣	
	鈴村和将	第5分団

八百津町長退団者感謝状

分団長	水野幹生	元八百津町消防団
	林正明	
部長	海老宏紀	
	市川敏之	
団員	大島清稔	
	永田龍昌	
	大澤英文	
	平井靖司	
	水野裕行	
	橋本伸也	
	遠藤拓也	
	石井元基	
	生田均	
	大脇陽平	
	石井隆文	
	土岐康仁	
	大澤友也	
	山田健二	
	後藤伸也	
	森田健之	
	山口茂義	

八百津町消防友の会長退団者家族感謝状

	林正明	奈緒美様
	海老宏紀	千鶴様
	大島清稔	華子様
	永田龍昌	美樹様
	大澤英文	理恵様
	平井靖司	喜久代様
	水野裕行	康子様
	橋本伸也	郁代様
	石井元基	紀美子様
	石井隆文	はる佳様
	森田健之	玲子様

No.100
シリーズ 教育の窓

八百津町の生涯学習 ～コロナ禍の中で～

八百津町教育委員会

教育委員会では、すべての町民の方が生涯にわたって「生きがい」を持てるよう、様々な活動を行っています。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、当初予定していた行事や活動が制限される事態となっています。そんな状況下でも、徹底した感染対策を行った上で、みなさんに楽しんでいただけるよう工夫し、活動しています。その一例を紹介します。

1 乳幼児学級のいもほり

11月11日(水)、快晴の中、乳幼児学級のいもほりが実施され、16組35人の親子が参加しました。

地域の方がボランティアで提供し、お世話してくださった広い畑の中で、見事に育ったさつまいもを掘りました。

小さな子どもたちが、お父さんやお母さんに支えられながら、土まみれになって、一生懸命掘っている姿、そして、大きなさつまいもを手にした笑顔が印象的でした。

このような自然体験は、親子のふれあい、子育て仲間とのふれあいになったとともに、地域に支えられながら子育てできる喜びに気づくことができ、とても価値のある活動になりました。

2 雅学級（書道教室）

雅学級は、60歳以上の方の生きがいづくりとして開催されている公民館講座です。

今年度は、書道教室が行われ、現在、町内外から17名が参加されています。参加された方は、講師の先生の指導のもと、生き生きと活動されています。

書道の楽しさはもちろんのこと、参加者どうしのふれあいが生きがいにつながっていきます。

3 公民館講座（カラーセラピー）

カラーセラピーとは、カラフルなボトルから、自分が気になる色を選ぶことで、自分の心を知る心理学です。選んだ色が自分の心を表しています。

参加者同士が交流し、他の人の話から共感や気づきを得て、自分の気持ちの整理をすることができます。

今年度はこの講座に6名の方が参加されました。

カラーセラピー以外にも、各地区公民館では、さまざまな公民館講座を企画・運営しています。小さなお子さんからお年寄りまで、幅広い世代の方が参加でき、生活にうるおいを持っていただけるような活動を目指しています。

現在は、新型コロナのため、活動が制約されていますが、アフターコロナでは、さらに多くの人の「生きがい」づくりの場となることが期待されます。

4 在宅型家庭教育の推進

町内の保育園・小中学校では家庭教育学級が実施されています。

家庭教育学級では、これまで、「情報モラル」「食育講座」「親子体験活動」など、多くの活動が実施されてきました。子育てに必要な知識を、親同士で学ぶ機会となっています。

そして、それと同時に、子育てについての相談や悩みを交流する場でもあります。様々な側面から、家庭教育学級の役割は大変貴重であると言えます。

町では、コロナ禍の中、在宅型家庭教育学級を進めています。家庭の中で、子どもと保護者が話し合い、実践するものです。

①話し合いの場をつくる
②具体的な目標を立てる
③できたこと（成功体験）を記録する

家庭教育で最も大切なことは、子どもの『できたこと』を認め、ほめて伸ばすことです。親子の会話が増え、心が通い合うことで、子どもたちに自己有用感（自分は必要とされている実感）を育てることになります。

八百津町では、今後も生涯学習を充実させていきたいと考えています。町民の方のうるおいある生活のために、より一層工夫した活動を計画していきます。

申告に際しての注意点

○役場の申告会場では相談受付できない申告もあります。
　例：【事業】【青色申告】【土地や株の譲渡所得】【配当所得】【先物取引】【FX 取引】など
　確定申告書Ｂ表に該当する申告、【消費税申告】は、税務署主催の「マーゴ本館４階特設会場」または、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。
○「医療費控除の明細書」「収支内訳書」などはご自身で作成するものです。作成がお済でない場合、相談受付は出来ません。
○申告書にはご本人と扶養親族の方のマイナンバーの記載が必要です。申告者はさらに本人確認書類の提示または写しの添付が必要となります。
○社会保険料控除のうち、国民年金保険料控除には、日本年金機構より発送される証明書が必要です。
　※再発行を希望する方は美濃加茂年金事務所にお問い合わせください。（☎25-8181）
○生命保険料・個人年金保険料・介護医療保険料・地震保険料などの控除を受ける方は、保険会社が発行する保険料控除証明書が必要です。

【お問い合わせ先】 町民課　住民税係　☎43-2111（内線2118）

関税務署からのお知らせ

令和２年分の所得税、消費税、贈与税の確定申告は、**「マーゴ本館４階特設会場」**で行います。

○開設期間　２月５日(金)から３月15日(月)…土日祝日は除きます。
　午前９時から午後５時 ※入場整理券が必要です（下記参照）

○と こ ろ　マーゴ 本館 ４階（関市倉知516番地） ※昨年と場所が違います。

○そ の 他　「マーゴ本館４階特設会場」開設中は、関税務署で申告書などの作成指導は行いません。

○入場整理券の配布方法
「入場整理券」は、当日会場で配付します。
ただし、すべて配付した場合など、状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。

入場整理券は、国税庁ＬＩＮＥ公式アカウントで事前発行しています
①国税庁ＬＩＮＥ公式アカウントを友達登録
②トーク画面で「相談を申し込む」を選択し、会場を選択
③希望日時を選択して、「入場整理券」を事前に取得

※会場入場時に、当日発行した「入場整理券」またはＬＩＮＥで事前発行した際に表示される「受付完了画面」を確認します。
※「入場整理券」記載の指定時間内に会場へお越しください。遅れた場合は入場できない場合があります。
　また、混雑状況に応じ、指定時間内であってもお待ちいただく場合があります。

確定申告会場にお越しになる方へのお願い

○入場の際に検温を実施しています。37.5度以上の発熱がある場合や検温にご協力いただけない場合は、入場をお断りさせていただきます。
○発熱などの症状のある方や体調不良の方は、無理せず後日来場してください。
○ご来場の際はマスク着用、入口の手指消毒にご協力ください。
○ご来場の際はお一人またはできるだけ少人数でお越しください。

確定申告書の郵送提出先とお問い合わせ先

関税務署
〒501-3293　関市川間町２番地
☎0575-22-2233
※自動音声案内です。
　ガイダンスに従ってください。

確定申告・町県民税申告の相談日程のお知らせ

令和２年分の申告相談を下記の日程で行います。

大切なお知らせ

○新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、申告会場の混雑緩和を図り、錦津出張所・和知出張所の申告会場を、防災センターに統一します。
○密を防ぐため、会場内の待機場所が小さくなります。車中など、会場の外での待機をお願いする場合がありますので、ご了承ください。
○役場前駐車場は、工事のため一部利用が制限されています。満車の場合は、八百津小学校南側駐車場またはファミリーセンター駐車場をご利用ください。

所得税確定申告・町県民税申告相談日

<table>
<tr><th>開　催　日</th><th>会　　場</th><th>時　　間</th></tr>
<tr><td>２月16日(火)</td><td>久田見出張所</td><td rowspan="3">受付開始：午前９時
相　　談：午前９時30分から
午後３時</td></tr>
<tr><td>２月17日(水)</td><td>潮南出張所</td></tr>
<tr><td>２月18日(木)</td><td>福地出張所</td></tr>
<tr><td colspan="3">混雑を緩和するため、錦津出張所・和知出張所の申告会場は、
防災センター(役場西側)に統一します。</td></tr>
<tr><td>２月19日(金)
から
３月15日(月)
※土日祝日を除く</td><td>役場西側
防災センター　１階</td><td>受付開始：午前８時30分
相　　談：午前９時から
午後３時</td></tr>
</table>

上履きを持参してください

申告に必要なものの一例

○マイナンバーカードまたは番号確認書類
　※マイナンバーカードをお持ちでない方は、運転免許証などの身分証も必要です。
○印鑑（納税となる方は、預金通帳登録印）
○申告書（会場にもご用意しています）
○源泉徴収票原本【コピー不可】（給与所得者・公的年金受給者）
○収支内訳書（営業所得・農業所得・不動産所得のあった方）
○医療費控除・セルフメディケーション税制の明細書（医療費控除またはセルフメディケーション税制の申告をされる方）
○国民年金保険料控除証明書、生命保険等の各種保険料控除証明書、障害者手帳など
○還付金振込金融機関（本人名義）の口座番号等がわかるもの（還付を受ける方）
○税務署からの「確定申告のお知らせ」ハガキ、又は利用者識別番号の記載された用紙
○久田見・福地・潮南出張所の申告会場を利用される方は「上履き」

時:とき　場:ところ　内:内容　対:対象　定:定員　¥:費用
持:持ち物　申:申し込み　問:問い合わせ　注:注意点　他:その他

役場からのお知らせ

☎43-2111
FAX43-0969
HP http://www.town.yaotsu.lg.jp/

有効期間終了が迫っています！ やおっちふるさと応援券

地域振興課　商工振興係

町では、11月上旬に、新型コロナウイルス感染症流行による地域経済対策として、また、日ごろの感染対策への協力に感謝をこめて、『やおつまるごと宝島やおっちふるさと応援券』を発送しました。

その応援券の利用期間は、1月31日(日)までとなっています。利用期間終了後は、使えません。使い残しのないよう、お早めにご利用ください。

なお、応援券は右下のポスターを掲示している店舗で利用できます。また、利用可能店舗の一覧は、町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

やおつのまちでグルメ&ショッピング！

やおっちと一緒に、経済を盛り上げ、まちを元気にしましょう！

問 地域振興課　商工振興係（内線2255）

町の施設などの使用料・手数料を改定します

総務課　財政係

町では、施設などを利用する際の使用料について、利用する方と利用しない方の立場を考慮しつつ、住民負担の公平性の確保を目指しています。

これまで、コスト計算を行い、使用料・手数料の見直しを進めてきました。その結果、令和3年4月1日から、使用料・手数料の改定を実施します。

詳しい料金などは、1月19日発行のお知らせ版および町ホームページに掲載しています。

町民のみなさんのご理解をお願いします。

問 総務課　財政係（内線221・224）

納期のお知らせ

●2月1日 納期限●

町県民税	4期分
国民健康保険税	9期分
介護保険料	9期分
後期高齢者医療保険料	7期分
保育料・副食費	1月分
児童クラブ利用料	1月分
水道料	1月分
住宅使用料	1月分

●3月1日 納期限●

固定資産税	4期分
国民健康保険税	10期分
介護保険料	10期分
後期高齢者医療保険料	8期分
保育料・副食費	2月分
児童クラブ利用料	2月分
水道料	2月分
住宅使用料	2月分

●3月31日 納期限●

後期高齢者医療保険料	9期分
保育料・副食費	3月分
児童クラブ利用料	3月分
水道料	3月分
住宅使用料	3月分

※口座振替をご利用の方は残高を確認ください。

母子父子寡婦福祉資金貸付金（修学資金・就学支度資金）のご案内

母子父子寡婦福祉資金の貸付制度は、修学資金をはじめとした貸付制度です。母子家庭、父子家庭、寡婦の経済的自立と生活意欲の助長を図り、あわせて児童の福祉を推進することを目的としています。

【対象】
・母子家庭の母、父子家庭の父が扶養する児童
・寡婦が扶養する子
・父母のない20歳未満の児童

【貸付要件】
原則として連帯保証人1名（別世帯の親族か親類などで、保証能力のある方）

【償還期間】
10年以内（専修学校の一般課程、修業施設は5年以内）
※卒業後一定据置期間を経過した後、償還が始まります。

【償還方法】
・修学資金：半年賦
・就学支度資金：年賦

【留意事項】
申請には申請者・児童・連帯保証人各々と面談が必要です。
貸付には審査会があるので、申請から貸付までに最低2ヵ月かかります。

【資金の内容】
○就学支度資金
（高校・大学などの入学に必要な経費を貸し付ける資金）
○修学資金
（高校・大学などで修学するために必要な経費を貸し付ける資金）
・据置期間：学校卒業後6ヵ月
・利子：無利子
・貸付限度額は学校種別などによって異なります。詳しくはお問い合わせください。

【申請・相談窓口およびお問い合わせ先】
可茂県事務所　福祉課
☎25-3111（内線247）

資格取得のために修業中の母子家庭のお母さん・父子家庭のお父さんへ

県では、母子家庭のお母さん、父子家庭のお父さんの就職や転職のための資格取得を支援する給付金事業などを実施しています。就職や転職、技能取得について、ぜひご相談ください。

○高等職業訓練促進給付金事業
資格取得を目的に、1年以上養成機関などで修業する場合に、高等職業訓練促進給付金を支給します。（上限：4年間）

【対象資格】
1年以上修学する資格（看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、調理師、自動車整備士など）

【手続方法・事前相談】
希望される方は、修業開始前に、必ず可茂県事務所福祉課で事前相談・手続方法について説明を受けてください。

【その他】
支給額・要件など、詳しくはお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
可茂県事務所　福祉課
☎25-3111（内線247）

○ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業
岐阜県社会福祉協議会では、高等職業訓練促進給付金を活用し、就職に有利な資格取得を目指すひとり親家庭の親に対して、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業を実施しています。

【貸付対象者】
岐阜県が実施する高等職業訓練促進給付金の受給者

【貸付額】
・入学準備金50万円以内
・養成機関の課程を終了、資格取得した方に、就職準備金20万円以内

【その他】
・条件を満たせば、貸付金が返還免除となる場合があります。
・貸付利子、申込書類、必要書類など、詳しくはお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
岐阜県社会福祉協議会
地域福祉部　生活支援室
☎058-278-7050

子育て情報ひろば
2月･3月の行事予定

入園前のお子さんとパパ、ママ、祖父母のみなさまの子育てを応援します！

子育て支援センター
☎43-2111(内線2582)
八百津保育園　☎43-0196
錦津保育園　☎43-0449
久田見保育園　☎45-1276
和知保育園　☎43-0519
乳幼児学級　☎43-0390

行事名	とき	対象	ところ	内容
乳幼児相談	随時（開所時間内）	未就園児	子育て支援センター	お気軽にご相談ください。
誕生会	随時（開所時間内）	未就園児	子育て支援センター	個別にプレゼントをお渡しします。

※乳幼児学級は、12月～3月までの活動をすべて中止とさせていただきます。
※掲載の行事は、新型コロナウイルスの感染状況によって、開催できない場合があります。

子育てあれこれ！

子育ての中に絵本を

こどもたちに絵本を読み聞かせたいな･･･
時間があるときに･･･無理せずに･･･
お母さんばかりじゃなくていいんです。
誰かおとなの声で読むことが大事です。
そして、おとなのあなた自身のためにも
絵本を読んでみませんか？
美しい絵、楽しい話を、本屋さんや
図書室で探してみましょう。

子どもがやる気になる3つの言葉がけ

毎日の生活の中で、親の言葉がけは、子どもの成長にとって、とても大切な役割をもっています。
子どもの「やる気」を伸ばすために心がけましょう。

①子どもができるようになったことを褒めましょう！
②子どもができなかったときは励ましましょう！
③子どもと一緒に遊んで感動を共有しましょう！

子どもの「やる気」は、日常生活の中で育まれます。
子どもと一緒に過ごす時間を大切にしましょう。

岐阜県教育委員会発行
「みんなで子育て２」より

お知らせ　子育て支援センターより

子育て支援センターでは、１月は“節分”の豆まき用マス作り、２月は“桃の節句”のおひなさま作りを行います。来所時にいつでも作っていただけるよう、準備しています。お気軽に声をかけてくださいね。

また、３月は、1つ大きくなったお子さんの成長を一緒にお祝いするため、プレゼントを用意しています。来所の際お申し出ください。

新型コロナウイルス感染防止のため、引き続き利用人数・利用時間の制限を行っています。また、利用者を八百津町在住の方に限定しています。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

※利用希望の方は、電話でご予約ください。
また、詳しくは子育て支援センターへお問い合せください。
☎43-2116（内線2582）

保健センターだより

2月・3月の予定

八百津町保健センター
☎43-2111
（内線2561・2562）

乳幼児健診のご案内

※対象の方には個別にお知らせします。

乳幼児健診	と　き	対　象
4カ月児健診	2月2日（火）	令和２年9月・10月生
10カ月健診		令和２年3月・4月生
1歳6カ月児健診	2月25日（木）※問診日	令和元年7月・8月生
3歳児健診		平成30年2月・3月生
1歳6カ月児健診	3月4日（木）	令和元年7月・8月生
3歳児健診		平成30年2月・3月生

感染防止対策にご協力ください

○実施時間の短縮・人数の制限
○定期的な換気・消毒
○マスクの着用
○手洗いの励行

保健センターにお越しになる際は、上記の感染防止対策にご協力をお願いします。また、発熱やのどの痛みなど、普段と違う症状があった場合は、来所をご遠慮ください。

今後の状況によって事業が中止または延期となる場合があります。

みなさんのご理解をお願いします。

子育て相談会のお知らせ

臨床心理士の山本彩先生と、個別でゆっくりお話しできます。相談は、おひとり30分程度です。予約制です。保健センターへお申し込みください。

○と　き　3月12日（金）
○ところ　保健センター
○対　象　0～18歳までのお子さんと、その保護者・家族

風しん抗体検査を受けましょう！

対象者：昭和37年4月2日から
昭和54年4月1日生まれの
抗体検査をしていない男性

この年代の男性には、過去に公的に予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに感染を広げてしまうおそれがあります。

あなた自身と、これから生まれてくる子どもの健康を守るため、ぜひクーポンを使って風しん抗体検査と予防接種を受けてください。

クーポンを紛失された方は再発行します。保健センターへお問い合わせください。

3月1日から3月7日は子ども予防接種週間です。

予防接種の受けもれはありませんか？

未接種のものがある場合は、ぜひこの機会に接種を受けてください。

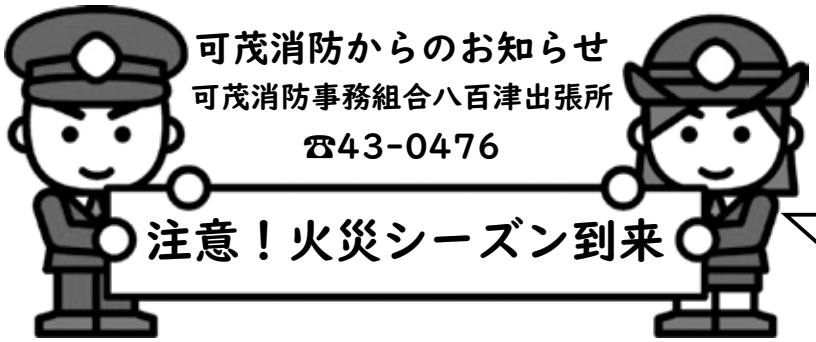
4月の入園・入学に備え、必要な予防接種をすませ、病気を未然に防ぎましょう。

タブレットで学習意欲アップ！学校教育へICTを導入

町では、文部科学省が推進している「GIGAスクール構想」に対応した取り組みとして、町内のすべての小中学校に、約750台のタブレット端末を配布しました。

八百津小学校4年生の教室では、校長先生が、子どもたち一人ひとりに「大切に使ってください」と声をかけながら手渡しました。子どもたちは、「はい！」と元気に返事しながら、わくわくした様子で受け取っていました。

古田梓真くんは、「タブレットを使った授業がとても楽しみです。大切に使って、もっと勉強を頑張ります」と、笑顔で語りました。



可茂消防からのお知らせ

可茂消防事務組合八百津出張所
☎43-0476

注意！火災シーズン到来

何かと火気を使用する機会の多くなるこの季節。
さらに、空気が乾燥しているので、火災が発生しやすくなっています。
火気を使用するときは、十分注意しましょう。

○風の強い日に、たき火や野焼きをすると火の粉が舞い、火事になる恐れがあります。
○ストーブなどに給油するとき、消火を確認してから給油しましょう。
○寝タバコは、絶対にやめましょう。
○ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。
○ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。

2・3月 加茂休日急患診療所

【病医院】受付時間：午前9時から午後4時30分

○2月 7日（日）木沢記念病院	☎25-2181
○2月11日（木・祝）日江井外科	☎25-2624
○2月14日（日）伊佐治医院	☎43-0011
○2月21日（日）太田メディカルクリニック	☎26-2220
○2月23日（火・祝）西田醫院	☎28-3371
○2月28日（日）安田内科クリニック	☎27-5088
○3月 7日（日）田原医院	☎53-5588
○3月14日（日）いこまファミリークリニック	☎54-1233
○3月20日（土・祝）カブチ山田クリニック	☎46-0035
○3月21日（日）木沢記念病院	☎25-2181
○3月28日（日）太田メディカルクリニック	☎26-2220

【歯科】受付時間：午前9時から午後1時

○2月 7日（日）河村歯科医院	☎27-3501
○2月11日（木・祝）酒向歯科医院	☎25-2719
○2月14日（日）あじさい歯科医院	☎24-1881
○2月21日（日）まるも歯科医院	☎25-8148
○2月23日（火・祝）やまて歯科	☎28-7010
○2月28日（日）高木歯科医院	☎25-2464
白川病院 歯科	☎79-0030
○3月 7日（日）田口歯科医院	☎27-5161
○3月14日（日）からん歯科・矯正歯科＆キッズ	☎48-8810
○3月20日（土・祝）長江歯科医院	☎26-1952
○3月21日（日）中島歯科医院	☎26-0390
○3月28日（日）かもの歯科医院	☎28-2341
福井歯科医院	☎48-1029

令和3年1月1日現在の人口

	人口	男性	女性	世帯数
総人口	10,662人	5,175人	5,487人	4,325世帯
(日本人)	10,512人	5,122人	5,390人	4,251世帯
(外国人)	150人	53人	97人	74世帯

※混合世帯は日本人世帯に含まれます。

シルバー人材センター実績報告

11月	件数	94件
	就労人員	710人（実68人）
	就労時間	3,308.75時間
	受託金額	4,260,912円

シルバー人材センター ☎43-5567

令和2年度「こどもけいさつ絵画コンクール」
入賞おめでとうございます

和知小学校4年生
伊藤梛沙さん（入選 写真右）
三宅咲有さん（佳作 写真左）

伊藤さんの作品

三宅さんの作品

Smile通信

思わず笑顔になる
まちの話題を
みなさまに
お届けします

11月28日(土)

きれいな花を咲かせるため 第4回さくらの勉強会

福地ふくしまさくらの森で、八百津町ふくしまサクラモリプロジェクト主催の『第4回さくらの勉強会』が開催されました。

参加者のみなさんは、寒空の下、桜の剪定の方法、年々増えている鹿の食害対策を学びました。

参加者の一人は、「とても勉強になりました。ふくしまさくらが来年も、再来年も、きれいに花を咲かせる様に、しっかりと手入れしていきたい」と語りました。

12月3日(木)

あこがれと好奇心いっぱい！ 町内4校でリトアニア教室

八百津小、錦津小、久田見小、潮見小の4校で、岐阜県国際交流員を講師に、リトアニア教室が開催されました。

潮見小学校では、子どもたちは講師のジヴィレさんから、リトアニアの生活や文化の話を熱心に聞く姿が見られました。

子どもたちに感想を尋ねると、全員が「リトアニアに行ってみたい！」と、口を揃えました。杉原氏のゆかりの国にあこがれと好奇心がいっぱいの様子。

講師のジヴィレさんも、「子どもたちが私のふるさとに興味を持ってくれてうれしい。大きくなったら、ぜひリトアニアに来てね！」と笑顔で語りました。

12月7日(月)

福祉の心を育てる 八百津中 車いすバスケ教室

八百津中学校で、車いすバスケットボールチーム「岐阜シャイン」の池戸選手と那須選手を講師に、車いすバスケットボール教室が開催されました。

はじめて競技用車いすに乗った子どもたちは、慣れない操作に手こずりながら、車いすバスケを体験しました。

3年生の永田晃大くんは、「難しかったけれど、試合も盛り上がって、とても楽しかった。選手のみなさんは、まるで体の一部のように操作していましたが、腕力がすごい、鍛え方が違うと感じました」と話しました。

祝 全国大会出場

頑張るみなさんを応援します！

12月18日㈮、全国大会に出場する浜渕さんに、教育文化スポーツ振興激励金が交付されました。

浜渕明香里さん
（逆巻 東濃実業高校）
〇第52回全国高等学校選抜ホッケー大会

「先輩との最後の試合になります。日ごろの練習の成果を発揮して、悔いのない大会にしたいです」

日本代表候補選手と交流
和知小でホストタウン事業

八百津町は、東京2020オリンピック・パラリンピックで、イスラエル国のホストタウンとなっています。

和知小学校5・6年生を対象に、ホストタウン事業として、「パラスポーツ体験」が行われました。講師は、パラリンピック車いすバスケットボール日本代表候補で岐阜県出身の秋田啓選手です。

車いすの生活になったいきさつ、車いすバスケとの出会いなどの話に、熱心に耳を傾ける子どもたち。飯田凛くんは、「夢を叶えるための努力の話を聞きました。僕も夢があります。秋田選手みたいに努力して、いつか夢を叶えたい」と、明るい表情で語りました。

各務正敏さんに紺綬褒章

株式会社富信(野上)の代表取締役社長・各務正敏さんが、2年連続で紺綬褒章を受章され、その表彰伝達式が行われました。

各務さんは、町の地域振興のために、昨年3月、寄附をされました。公益のために私財を寄附されたことが、今回の受章につながりました。

各務さんは、「お世話になっている八百津町への恩返しになれば、という思いで寄附させていただきました。現在、わが社では、耕作放棄地の活用、ヤギによる除草など、農業部門を立ち上げ、農業をとおした地域貢献への道を探っています。こうした取り組みによって、町内の田畑が荒れるのを、少しでも防げれば」と、今後の展望を語られました。

コープぎふと災害協定締結

町と生活協同組合コープぎふの間で「災害時における応急生活物資供給に関する協定」が締結されました。

この協定は、災害時に、町民の生命を守り、生活の早期安定を図るため、コープぎふから食料品、生活物資などの確保、提供、輸送に関して支援していただくという内容です。

理事長の大坪光樹さんは、「八百津町と、防災に関する協定を結ぶことができてうれしく思います。住民が安心して暮らせるまちづくりは、私たち共通の重要な課題です。今後も協力していきたいと考えています」と、思いを語りました。

みんなの心に「希望の灯」を!

12月13日(日)から1月15日(金)の期間、今年もしおなみ山の直売所で、イルミネーションが点灯されていました。今年のテーマは「希望の灯」。コロナ禍の中でも、見た人の心を明るくできるようにと、グループしおなみのメンバー12人で飾り付けました。

今年はさらに、国道418号線付替工事現場でも、昭和コンクリート工業㈱によるイルミネーションを点灯。ひときわ明るく、冬の潮南を彩っていました。

12月5日(土)〜13日(日)

リトアニアＮＯＷ 杉原氏の功績を讃える

杉原千畝氏生誕１２０年・命のビザ発給80年記念事業として、12月５日㈯から９日間、『リトアニアＮＯＷ２０２０』と称し、各種イベントが開催されました。

コロナ禍の中でのイベント開催は、多くの制限を設けての実施となりましたが、杉原氏の功績をとおして、平和へのメッセージを世界に発信しました。

映画「杉原千畝」上映会

12月５日㈯・八百津町主催映画上映会には、午前の部・午後の部合計１８５名の方にご来場いただきました。

感染拡大防止のため、観覧者数を大幅に減らしての上映となりましたが、来場者からは「何回見てもやっぱりいいね」という声が聞こえ、満足していただける上映会になったと実感しました。氏の生涯を描くこの物語に、多くの方が感動し、目元を拭う姿も見られました。

【写真右】異文化交流サークルのみなさんお手製リトアニアの伝統衣装であいさつする金子町長
【写真左】ソーシャルディスタンスに配慮した客席の様子

リトアニア杉原記念館パネル展 リトアニア伝統衣装展

【写真右】パネル展示された貴重な資料の数々。長い時間、熱心に眺めるお客様の姿も…。
【写真左】とてもかわいらしいリトアニアの伝統衣装の数々。細かいところもていねいに作られています。

命のビザが発給された日本領事館は、現在「リトアニア杉原記念館」として、活用されています。パネル展では、リトアニア時代の杉原氏の写真など、貴重な資料が展示されました。

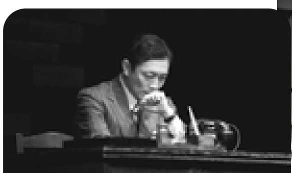
また、異文化交流サークルのみなさん手作りの伝統衣装の展示では、その完成度の高さを、来町されたリトアニア大使から、何度もほめていただきました。

劇団銅鑼（どら）による舞台「センポ・スギハアラ」公演

13日㈰には、クロージングイベントとして、杉原千畝記念碑の贈呈式と劇団銅鑼による舞台が上演されました。（贈呈式については裏表紙に掲載）

杉原氏の人道精神・人間愛を描いた舞台は、生のお芝居だからこそ感じられる迫力に圧倒されました。２時間以上の長い舞台でしたが、あっという間に感じられるほど、物語の世界に引き込まれました。

※写真は、提供を受けたものです。
今回の公演の写真ではありません。



2月・3月のごみ収集日

■お問い合わせ　役場１階　水道環境課　環境衛生係
☎43-2111（内線2126）

可燃ごみ	全地区（当日午前５時から午前８時までに可燃ごみ集積所へ出してください）	毎週　火曜日・金曜日

不燃金物類 資源カン類 粗大ごみ	A地区（不燃ごみ集積所）	2月22日（月）
	B地区（不燃ごみ集積所）	2月23日（火・祝）

不燃ガラス類 資源ビン類 粗大ごみ	A地区（不燃ごみ集積所）	3月30日（火）
	B地区（不燃ごみ集積所）	3月31日（水）

※午前８時までに不燃ごみ集積所へ出してください。
※蛍光管（LEDタイプ含む）・水銀式体温計・乾電池（ボタン電池除く）・小型充電式電池、小型家電（１５cm×３１cmまで）は、役場本庁・役場各出張所の回収ボックスへ出してください。
※**電球は不燃ガラス類、蛍光管のグローランプは不燃金物類です。蛍光灯回収ボックスでは回収しません。**

A地区＝八百津（下記の八百津地区以外）・錦織・和知・伊岐津志
B地区＝杣沢・口杣沢・丸山・赤薙・北山・白橋・五宝平・久田見・福地・潮南

ペットボトル 食品トレイ 発泡スチロール 古着回収（福地・潮南出張所除く）	B＆G体育館北側・各出張所	3月7日（日） 午前8時から11時

※ペットボトルは洗って、ふたを取って出してください。（ふたはその他プラで出してください。）
※発泡スチロール製箱は宛名ラベルなどのシールをはがしてください。
※古着類は、ぬれたもの、油などが付着して汚れたもの、布団、電気毛布、じゅうたん、履き物、ぬいぐるみなど衣類以外のものは収集しません。

がれき類	久田見処分場	毎月第１・第３日曜日 午後１時から４時
	錦織処分場	毎月第２・第４日曜日 午前９時から正午 午後１時から４時

※土砂や岩石、また業者が行った工事で発生したがれき類は処分できません。
※300kg以上のがれき類を処分しようとするときは事前に申請してください。（有料）

陶器類	不燃ごみ集積所	3月7日（日）

○収集日の午前８時までに不燃ごみ集積所へ出してください。
○収集する陶器類は、茶碗や植木鉢などです。
○土や石、石綿管、スレート、石膏ボードなどは収集しません。
○袋は、紙袋やポリ袋などで、とくに指定はありません。
○袋には陶器類と記入し、自治会名・氏名も書いてください。

その他プラ（プラマーク）	各自治会の不燃ごみ集積所	2月14日（日） 2月28日（日） 3月14日（日） 3月28日（日）

※プラマークと呼ばれるリサイクルマークが表示された容器包装プラスチックが収集の対象です。
※汚れがひどいものは可燃ごみへ出してください。
※ペットボトルおよび食品トレイ・発泡スチロールは別に分別収集を行っていますので、その他プラでは回収しません。

ルールを守ってごみ出しを！

１.分別ルールを守りましょう。
○**ごみは種類ごとに正しく分別し、指定ごみ袋に入れて指定の集積所に**出してください。
○ごみ袋には、自治会名・氏名を書いてください。
○資源ごみを出すときは、きれいに洗って出してください。

２.違法な不用品回収業者にご注意を！
○廃棄物の収集・運搬には許可が必要です。無許可業者の不適切な処理や不法投棄が問題になっています。安易に回収依頼をしないでください。

お知らせ

令和３年４月からペットボトルをリサイクルに出される際には**「ラベル・ペットボトルキャップを外す」**よう、お願いいたします。
外さずに持ち込んだ場合、回収されないことがあります。
お手数をおかけしますが、ご協力よろしくお願いいたします。

岐阜県広報

岐阜県からのお知らせ

●県の人口
1,975,397人 ※令和2年9月1日現在
最新の人口は、令和2年国勢調査の結果公表後更新

県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」

「清流の国ぎふ
岐阜県ミナモだより」

ぎふチャン(8ch)データ放送で
「岐阜県からのお知らせ」も
配信中!

d ボタンを押して
地元情報をゲット!

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デイジー編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

今月のピックアップ情報

「ねんりんピック岐阜2021」5圏域キャラバンを開催!
～みんなで「健康づくり宣言」をして大会会場を飾ろう!～

「ねんりんピック岐阜2021」では、県民のみなさまが「健康づくり宣言」を記入した木製ピースを組み合わせた巨大なモザイク画を総合開会式会場に飾ります。5圏域キャラバンに参加してピースに記入すると、豪華県産品が当たる抽選会に参加いただけます。このほか、小さなお子さまから大人まで参加できるレクリエーション体験なども行います。

健康づくり宣言ピース記入の様子

総合開会式会場(岐阜メモリアルセンター) イメージ

■開催日 ※全会場10:00～16:00

岐阜 ▸ 2月6日(土)カラフルタウン岐阜(岐阜市)
西濃 ▸ 2月13日(土)イオンモール大垣(大垣市)
中濃 ▸ 2月20日(土)サンサンシティマーゴ(関市)
東濃 ▸ 2月27日(土)ルビットタウン中津川(中津川市)
飛騨 ▸ 3月6日(土)ルビットタウン高山(高山市)

■問合せ

県庁ねんりんピック推進事務局 ☎058(272)8462

■ねんりんピック(全国健康福祉祭)とは?

全国から約1万人の選手団を迎え、岐阜県で10月30日(土)から11月2日(火)に開催するスポーツ、文化、健康と福祉の祭典です。あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めることができます。

ねんりんピック岐阜 検索

情報ボックス

県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中!
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン説明 催し 募集 資格・研修 その他

「パンジー・ビオラの世界展」を開催します

中部地区最大規模の品種数のパンジー・ビオラをお楽しみいただけます。

●とき／1月30日(土)～2月23日(火・祝) 9:30～16:30※入場は16:00まで
●ところ／花フェスタ記念公園(可児市)
●料金／入園料530円、高校生以下無料
●問／花フェスタ記念公園 ☎0574(63)7373

花フェスタ記念公園 検索

春の全国火災予防運動を実施します

冬や春先は空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。ストーブやコンロなどの近くに燃えやすいものを置いていないか、住宅用火災警報器が設置されていて、正常に作動するか、確認してみましょう。

●とき／3月1日(月)～7日(日)
●問／県庁消防課 ☎058(272)1123

岐阜県 火災予防運動 検索

バレンタインジャンボ宝くじの購入は県内で!

みなさんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40%が県の収入となり、市町村振興や高齢化、少子化対策など、身近なところで役立てられています。宝くじはぜひ県内の売り場か宝くじ公式ウェブサイトでご購入ください。

●発売期間／2月3日(水)～3月5日(金)
●問／県庁財政課 ☎058(272)1130

「1894 Visions ロートレックとその時代」展を開催します

貴重なロートレックコレクションを所蔵する三菱一号館美術館の協力を得て、ロートレックと彼が生きた時代を紹介します。

●とき／1月30日(土)～3月14日(日) 10:00～18:00※入場は17:30まで
●ところ／県美術館(岐阜市)
●料金／一般1,000円、大学生700円、高校生以下無料
●問／県美術館 ☎058(271)1314

岐阜県美術館 検索

「第6回特別支援学校アート展～のりもの～」を開催します

県内特別支援学校児童生徒による「のりもの」をテーマにした作品、約100点を展示します。「TASCぎふ」のウェブサイトでも公開します。

●とき／1月23日(土)～2月23日(火・祝) 9:00～17:00※最終日は15:00まで
●ところ／ぎふ清流文化プラザ(岐阜市)
●料金／無料
●問／県教育文化財団 ☎058(233)5377

TASCぎふ 検索

SDGsに取り組もう!

目標15 陸の豊かさも守ろう

県では100年先を視野に入れ、望ましい森林の姿へ誘導する「100年先の森林づくり」を大きな政策の柱とし、各種施策を展開しています。

●問／県庁林政課 ☎058(272)8470

岐阜県森林づくり基本計画 検索

ふるさと歳時記

写真協力　社会教育視聴覚協議会

「旭日」
佐藤 和人（須賀）

「野ばらの実」
後藤 勇（後口）

12月13日(日)、「リトアニアNOW」クロージングイベントとして、杉原千畝記念碑の贈呈式と、舞台「センポ・スギハァラ」公演が開催されました。（舞台公演ほかイベントについては19ページに掲載）

贈呈された「杉原千畝記念碑」は、10月17日にリトアニアのカウナス市で行われた「スギハラウィーク」で除幕・披露された記念碑のレプリカです。折り鶴がモチーフとなっており、杉原氏の功績への感謝と、平和への祈りが込められています。

この記念碑は、杉原千畝記念館で公開しています。ぜひご覧ください。

友好の証　深いきずなをこれからも
リトアニアから　杉原千畝記念碑を贈呈

ゲディミナス・バルブオリス駐日リトアニア大使

「新型コロナの影響で、世界が厳しい状況にありますが、杉原氏を思うことで、勇気をもらえました。

八百津町は日本とリトアニアの友好の震源地。両国の絆は、コロナ禍の中でも変わりません。この記念碑は、その強いきずなのあらわれです」

金子政則町長

「すばらしい記念碑をいただき、感激しています。昨年来町されたギターナス・ナウセーダ大統領から、『すべての人に平和と調和を』という言葉をいただき、とても心に残っています。これからも、リトアニア、カウナス市との交流を続けていきたい」

八百津町役場
令和３年1月19日発行
〒505-0392 岐阜県加茂郡八百津町八百津3903-2
☎0574-43-2111　FAX0574-43-0969　メール yaotsu@town.yaotsu.lg.jp
ホームページ http://www.town.yaotsu.lg.jp
VEGETABLE OIL INK
環境に優しい植物インキと再生紙を使用しています